

確認しましょう！ 地震発生後にとるべき行動

今年4月の熊本地震をはじめ、近年、各地で大地震が発生し、甚大な被害をもたらしています。この東海地方でも南海トラフ巨大地震の発生が危惧されており、地震による被害は、私たちと無関係のものではありません。



大地震が発生したときに **自分や家族の命を守ることが出来ますか？**



落ち着いて自分の身を守る

- ・頑丈なテーブルや机などの下に身を隠し、頭や体を保護する
- ・ガスコンロなどの火を消す（危険が伴うので無理はしない）
- ・ドアなどを開けて、逃げ道を確認する



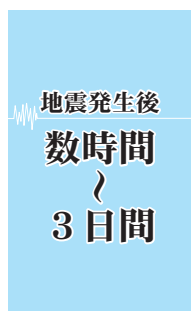
家族の安全や火元の確認をする

- ・火元を確認し、出火していたら初期消火をする
 - ・ガラスなどの破片から足を守るため、靴をはく
 - ・非常持ち出し品を手近に用意する
- ※津波や土砂災害の恐れがある場合など、周囲に危険が迫っている場合は、速やかに避難する



隣近所の安否確認、火災発生を防ぐ

- ・高齢者や障がい者などがある家には、積極的に声かけをする
- ・近隣住民などと協力して、けが人・安否不明者の確認、救出・救護をする
- ・近所で火災が発生していたら、大声でまわりに知らせ、初期消火をする
- ・火災の発生を防ぐため、ガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを切る
- ・余震に注意し、安全第一で行動する
- ・ラジオなどで正しい情報を確認する



自力、地域の力で持ちこたえる

- ・生活必需品は自己備蓄したものでまかなう
※3日分の飲料水（1人1日3ℓ）と食料を備蓄しておく
- ・壊れた家に入らない
- ・家屋の倒壊や焼失などで、家で生活できない方は避難所で生活する
- ・避難生活では、避難所のルールに従い、避難者同士助け合う

